

スマート・エコパークに関する検討会について

1. 趣旨・検討内容

6月23日にとりまとめられた福島イノベーション・コースト構想では、太陽光パネル等を対象とする最先端リサイクル事業や、現地における廃棄物を原料としたリサイクル事業を柱とするスマート・エコパークを主要プロジェクトの一つとしている。

このような事業が実施されることとなれば、福島県浜通り地域の復興に寄与するのはもちろん、我が国のリサイクル政策上も大きな意義を有することは論を待たないが、本構想においては、リサイクル事業の前提となるリサイクル製品への需要の把握など、プロジェクトを具体化していくために必要な課題の検討が必ずしも十分に行われていない。

このため、このようなリサイクル事業を実施する際の課題等について整理を行うべく、「スマート・エコパークに関する検討会」を立ち上げ、以下の内容を検討していくこととする。

2. 主な検討内容

- (1) 太陽光パネル、リチウムイオン電池など、今後のリサイクルの進展が期待されており、実現可能性がある最先端リサイクル分野の整理
- (2) 地域の今後の再開発計画や、他の被災県における災害廃棄物リサイクルの先行事例調査等を踏まえた、廃棄物リサイクルに係る情報や知見の整理
- (3) 上記により得られた知見等を踏まえた、福島県浜通り地域におけるリサイクル事業の具体化に向けて解決すべき課題等の整理

3. スケジュール・進め方

- (1) 月1回程度開催し、来年3月までに5回程度開催する。
- (2) 委員や有識者等からのリサイクルの取組事例等についてのプレゼンテーションを実施しながら、検討を進めていく。